

WAT-2200Mk-2/WAT-3200
Control Software
操作マニュアル

[version 1.01]

ワテック株式会社

2023/12/25

内容

| | | |
|---------|---------------------|----|
| 1 | 概要 | 3 |
| 2 | 免責事項 | 3 |
| 3 | 対象機種 | 4 |
| 4 | 動作環境 | 4 |
| 5 | 通信関連の仕様 | 4 |
| 6 | 通信ケーブルの仕様 | 5 |
| 7 | 本ソフトウェア使用時の注意事項 | 5 |
| 8 | インストール手順 | 6 |
| 9 | 起動方法 | 6 |
| 10 | アンインストール手順 | 6 |
| 11 | 操作説明 | 7 |
| 11-1 | ポート番号と機種の設定 | 7 |
| 11-2 | カメラ設定の変更 | 8 |
| 11-2-1 | File メニュー | 8 |
| 11-2-2 | Camera メニュー | 9 |
| 11-2-3 | About メニュー | 10 |
| 11-2-4 | Exposure タブ | 11 |
| 11-2-5 | WhiteBalance タブ | 15 |
| 11-2-6 | DNR タブ | 17 |
| 11-2-7 | PictureAdjust タブ | 19 |
| 11-2-8 | Functions タブ | 23 |
| 11-2-9 | System タブ | 27 |
| 11-2-10 | FactoryReset&OSD タブ | 29 |
| 12 | 変更履歴 | 31 |

1 概要

「WAT-2200Mk-2/WAT-3200 Control Software」は、VISCA プロトコルに準拠した RS-232 通信によって PC 上から WAT-2200Mk-2/WAT-3200 の設定変更(※1)、ファクトリーリセット、OSD操作等を行うためのソフトウェアです。

(※1)本ソフトウェアは、通信に VISCA プロトコルを使用している都合上、

WAT-2200Mk-2/WAT-3200 本体で設定できるすべての設定項目を操作できません。

設定可能項目のリストは WAT-2200Mk-2/WAT-3200 の User Manual 「5. RS232 Command List」をご参照ください。

また各設定項目の詳細な内容は「3. 各機能の説明」をご参照ください。

2 免責事項

「WAT-2200Mk-2/WAT-3200 Control Software」を使用したことによるいかなる損害に対しても、ワテック株式会社は一切の保証を致しませんので、あらかじめご了承ください。

3 対象機種

以下の SDI 機種を対象としています。

- ・WAT-2200 Mk-2
- ・WAT-3200

4 動作環境

以下の環境での動作を確認しています。

表 1 動作環境

| | |
|----|---|
| OS | Windows10(*1)、Windows11(*2) (*1)バージョン:21H2、OSビルド:19044.2965 で動作確認 (*2)バージョン:22H2、OSビルド:22621.1555 で動作確認 |
|----|---|

5 通信関連の仕様

通信関連の仕様は以下の通りです。

表 2 通信関連の仕様

| | |
|---------|--|
| シリアルポート | -通信速度:9600bps -データ ビット:8bits -パリティ:なし -ストップ ビット:1bit -フロー制御:なし |
| 制限事項など | - カメラの電源投入後、一定時間(約 10 秒)の間は通信できません。 |

6 通信ケーブルの仕様

シリアル通信ケーブル(CB-03)のピン配列、接続は以下の通りです。

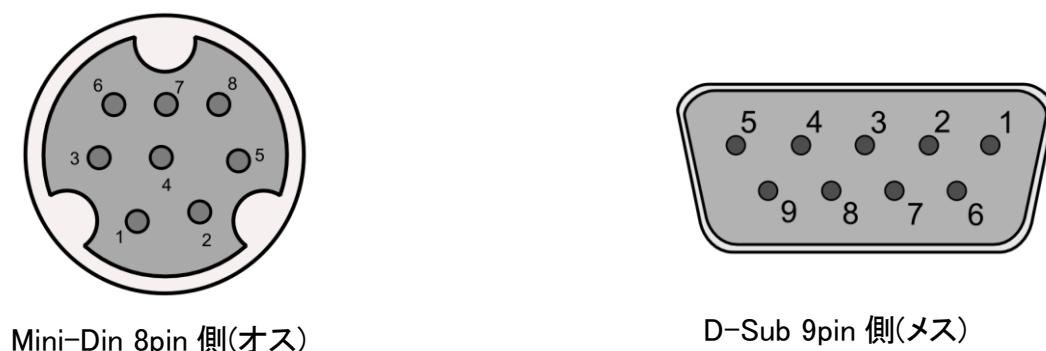


図 1 通信ケーブルのピン配列

表 3 シリアル通信ケーブル(CB-03) 各ピンの内部接続

| Mini-Din 8pin 側(オス) | | | ケーブル内部 接続 | D-sub 9pin 側(メス) | | |
|---------------------|--------------|--------------------------|--------------|---------------------|--------------|--------------------------|
| 番号 | 名称 | 説明 | | 番号 | 名称 | 説明 |
| 3 | TXD (out) | カメラから送信 (from Camera) | ←接続→ | 2 | RXD (in) | 制御機器に受信 (from Camera) |
| 5 | RXD (in) | カメラに受信 (from Host) | ←接続→ | 3 | TXD (out) | 制御機器から送信 (from Host) |
| 4 | GND | グランド | ←接続→ | 5 | GND | グランド |
| 1, 2, 6, 7, 8 | NC | 未使用 (リモコン用) | 非接続 | 1, 4, 6, 7, 8, 9 | NC | 未使用※ |

※7pin(RTS)と 8pin(CTS)は制御機器側で必要に応じて短絡してください。
(ハードウェアフロー制御を無効化)

7 本ソフトウェア使用時の注意事項

- ・カメラ本体の直接操作で再起動、設定変更、ファクトリーリセット等が行われた場合、実際のカメラ設定と本ソフトウェアが表示している設定とは相違が発生する場合があります。
カメラ本体で直接操作が行われた場合、後述の「get settings(from camera)」を行い、実際のカメラ設定と本ソフトウェアが表示している設定が相違無いかご確認ください。
- ・カメラ本体で OSD 表示している状態で、本ソフトウェアによる設定値の変更を行うことは非推奨事項となります。
- ・本ソフトウェアは、通信に VISCA プロトコルを使用している都合上、WAT-2200Mk-2/WAT-3200 本体で設定できるすべての設定項目を操作できません。設定可能項目のリストは WAT-2200Mk-2/WAT-3200 の User Manual 「5. RS232 Command List」をご参照ください。また各設定項目の詳細な内容は「3. 各機能の説明」をご参照ください。

8 インストール手順

弊社 HP よりダウンロードしたファイルを解凍し、作成されたフォルダを任意の場所にコピーして下さい。その後フォルダ内「WAT-2200Mk-2_3200_Control_Installer.msi」を実行し、案内に従いインストールしてください。

9 起動方法

Windows のスタートメニューから「WAT-2200Mk-2_3200_Control」をクリックして開き、「WAT-2200Mk-2_3200_ControlSoftware」をクリックして起動します。
または Windows のスタートメニューの検索から「WAT-2200Mk-2_3200_ControlSoftware」を検索し、クリックして起動します。

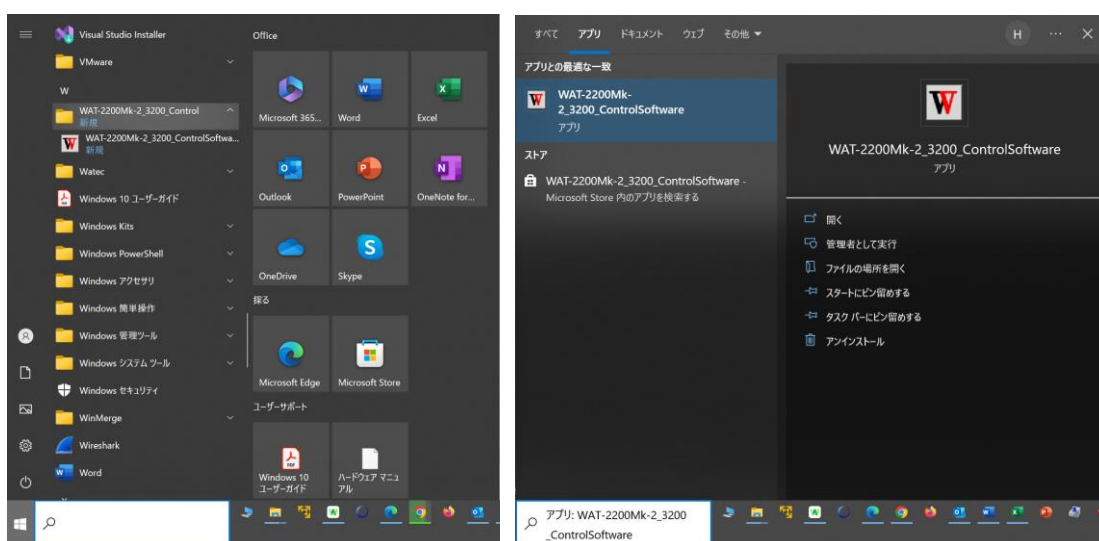


図 2 本ソフトウェアの探し方

10 アンインストール手順

「9 起動方法」で紹介した方法で探した「WAT-2200Mk-2_3200_ControlSoftware」を右クリックし、アンインストールをクリックして下さい。「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されたら、一覧から「WAT-2200Mk-2_3200_ControlSoftware」を探し、アンインストールします。

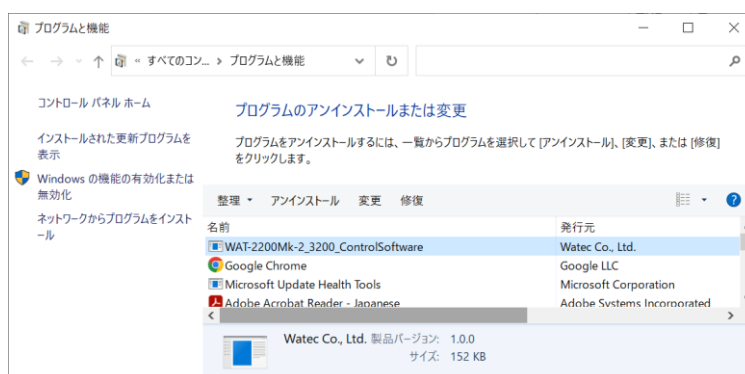


図 3 プログラムと機能からのアンインストール

11 操作説明

11-1 ポート番号と機種の設定

ソフトウェアの起動時、option ウィンドウでシリアルポートのポート番号とカメラ機種を設定します。

ポート番号は、デバイスマネージャで確認できます。

カメラ機種はお持ちのカメラをご確認ください。

OK クリック後、選択した機種名がメイン画面に表示されます。

設定ウィンドウは、メニュー(File→Option…)から再表示できます。

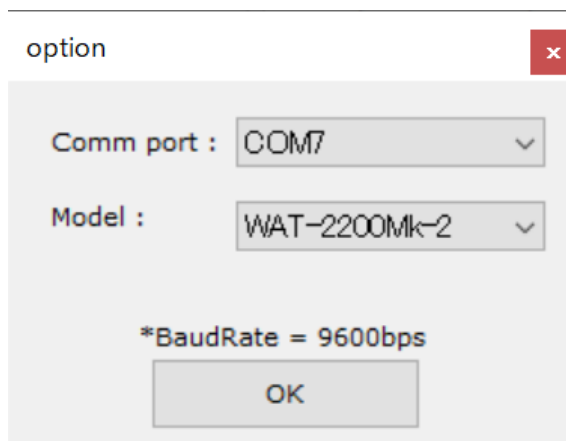


図 4 ポート番号と機種の設定

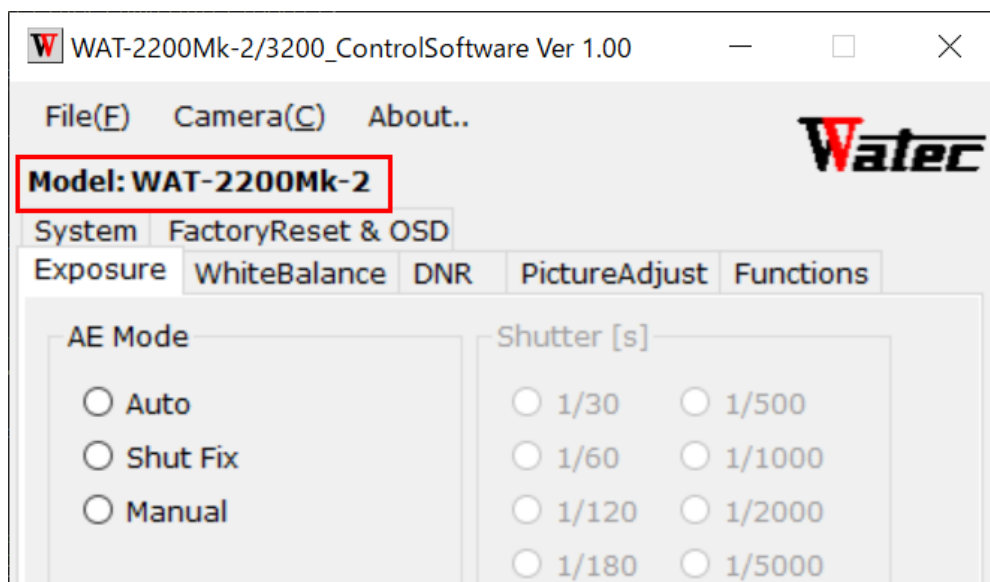


図 5 選択機種の表示(メイン画面)

11-2 カメラ設定の変更

11-2-1 File メニュー

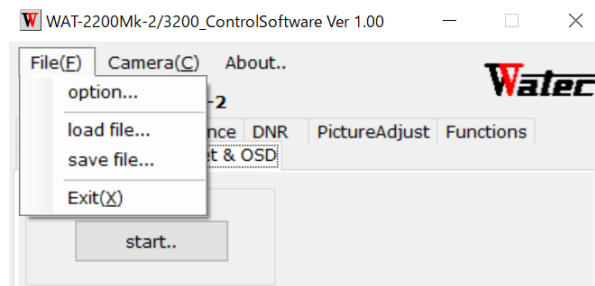


図 6 File メニュー

11-2-1-1 option...

ポート番号と機種設定ウィンドウを表示します。

詳細は「11-1 ポート番号と機種の設定」を参照してください。

11-2-1-2 load file...

過去に保存した設定ファイルを読み込みます。

実行後 Open ダイアログが表示されますので、設定ファイルを選んで「開く」ボタンを押してください。

読み込んだ設定がソフトウェアで表示している設定値に反映されますが、カメラ本体には反映されません。ユーザー自身で「send all settings(to camera)」を行い、カメラ本体設定に反映させてください。

※設定ファイル保存時とソフトウェアのバージョンが異なる場合、設定が正しく反映されない場合があります。

※設定ファイル保存後、ユーザーが内容を変更した場合、読み込めないか意図した設定値とならない場合があります。

11-2-1-3 save file...

現在の設定値をファイルに保存します。

ただし、PictureAdjust タブ Freeze に関しては設定値を保存しません。

実行後 Save ダイアログが表示されますので、設定ファイル名を入力し「保存」ボタンを押してください。

※保存する設定値はソフトウェアで表示中の設定値となるため、実際のカメラ設定値とは異なる場合があります。ユーザー自身で「get settings(from camera)」を行い、カメラ本体の設定値が反映されていることを確認してから保存してください。

11-2-1-4 Exit

本ソフトウェアを終了します。

ウィンドウ右上×ボタンを押した場合も同様の動作となります。

11-2-2 Camera メニュー

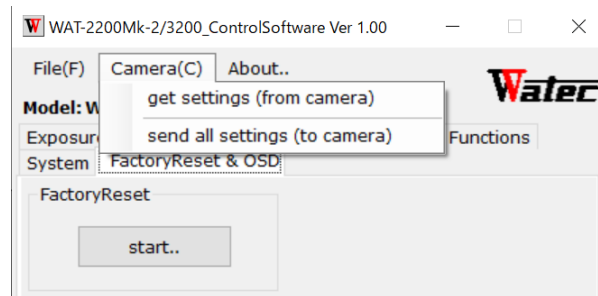


図 7 Camera メニュー

11-2-2-1 get settings(from camera)

カメラ本体の現在設定を取得します。

ただし、以下項目に関しては取得できません。

- DNR タブ Level
- PictureAdjust タブ CorrectionValue

11-2-2-2 send all settings(to camera)

ソフトウェアで表示されている設定値をカメラ本体に設定します。

また同時に、PictureAdjust タブ Freeze は必ず OFF に設定されます。

選択項目において未選択状態の場合、カメラ本体への設定は行われなため、ご注意ください。

11-2-3 About メニュー

about ウィンドウを表示します。



図 8 about ウィンドウ

about ウィンドウにはソフトウェア名称、バージョン、開発元が表示されます。

11-2-4 Exposure タブ

Functions タブ WDR が ON の場合、無効となります。

The screenshot shows the 'Exposure' tab of the WAT-2200Mk-2/3200_ControlSoftware Ver 1.00. The interface includes a menu bar with 'File(E)', 'Camera(C)', and 'About..'. The 'Model: WAT-2200Mk-2' is displayed. The 'Exposure' tab is selected, with other tabs being 'System', 'FactoryReset & OSD', 'WhiteBalance', 'DNR', 'PictureAdjust', and 'Functions'. The 'Waterc' logo is in the top right. The 'Exposure' section contains several controls: 'AE Mode' with radio buttons for 'Auto', 'Shut Fix', and 'Manual'; 'Shutter [s]' with radio buttons for various shutter speeds (1/30, 1/500, 1/60, 1/1000, 1/120, 1/2000, 1/180, 1/5000, 1/300, 1/10000); 'Gain' with 'AGC Max' (AGC-OFF, AGC-LOW, AGC-MID, AGC-HIGH) and 'Manual Gain [dB]' (0, 20, 40, 60, 5, 25, 45, 65, 10, 30, 50, 72, 15, 35, 55); 'Sens Up' with radio buttons for 'Off', 'x2', 'x4', 'x6', 'x8', 'x10', 'x12', and 'x15'; 'AE Bright' with a numeric input set to '6' and 'AE Target 0 - 10'; and 'DC Iris' with radio buttons for 'Auto', 'Open', and 'Close'. A status bar at the bottom indicates '[COM9] open.'.

WAT-2200Mk-2/3200_ControlSoftware Ver 1.00

File(E) Camera(C) About..

Model: WAT-2200Mk-2

System FactoryReset & OSD

Exposure WhiteBalance DNR PictureAdjust Functions

AE Mode

☐ Auto

☐ Shut Fix

☐ Manual

Shutter [s]

☐ 1/30 ☐ 1/500

☐ 1/60 ☐ 1/1000

☐ 1/120 ☐ 1/2000

☐ 1/180 ☐ 1/5000

☐ 1/300 ☐ 1/10000

Gain

AGC Max

☐ AGC-OFF

☐ AGC-LOW

☐ AGC-MID

☐ AGC-HIGH

Manual Gain [dB]

☐ 0 ☐ 20 ☐ 40 ☐ 60

☐ 5 ☐ 25 ☐ 45 ☐ 65

☐ 10 ☐ 30 ☐ 50 ☐ 72

☐ 15 ☐ 35 ☐ 55

Sens Up

☐ Off

☐ x2 ☐ x10

☐ x4 ☐ x12

☐ x6 ☐ x15

☐ x8

AE Bright

6 AE Target 0 - 10

DC Iris

☐ Auto

☐ Open ☐ Close

[COM9] open.

図 9 Exposure タブ

11-2-4-1 AE Mode

露光制御の動作モードを設定します。各モードは以下の組み合わせで動作します。

表 4 AE Mode 設定一覧

| モード | シャッター | ゲイン |
|----------|-------|-----|
| Auto | 自動 | 自動 |
| Shut Fix | 任意 | 自動 |
| Manual | 任意 | 任意 |

[Auto]

電子シャッターとゲインを自動制御して露光を調整します。

[Shut Fix]

電子シャッターを固定状態で、ゲインを自動制御して露光を調節します。

電子シャッター速度を遅くすると白とびが発生します。その場合は、DC アイリスレンズを併用してください。

[Manual]

電子シャッター速度とゲインをそれぞれ任意に選択できます。

IRIS レンズ使用時は常に Open となります。

11-2-4-2 Shutter

AE Mode で ShutFix もしくは Manual を選択した場合、任意の電子シャッター速度を選択します。
System タブ OutputMode によって選択できる電子シャッター速度が変わります。

表 5 Shutter 設定一覧

| 1080p60、1080p59、 1080i60、1080i59、 720p60、720p59 選択時 | 1080p30、 1080p29 選択時 | 1080p50、 1080i50、 720p50 選択時 | 1080p25 選択時 |
|--|----------------------------|---------------------------------------|----------------|
| － | 1/30s | － | 1/25s |
| 1/60s | | 1/50s | |
| 1/120s | | 1/100s | |
| 1/180s | | 1/150s | |
| 1/300s | | 1/250s | |
| 1/500s | | | |
| 1/1000s | | | |
| 1/2000s | | | |
| 1/5000s | | | |
| 1/10000s | | | |

11-2-4-3 Gain

AE Mode で Manual を選択した場合、任意の固定ゲインを選択します。
その他のモードでは、AGC Max の動作範囲を選択します。

表 6 ManualGain 設定一覧

| | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 0 dB | 5 dB | 10 dB | 15 dB | 20 dB | 25 dB | 30 dB | 35 dB |
| 40 dB | 45 dB | 50 dB | 55 dB | 60 dB | 65 dB | 72 dB | |

表 7 AGC Max 設定一覧

| 設定値 | 動作範囲 |
|----------|---------|
| AGC-OFF | 0dB |
| AGC-LOW | 0～36 dB |
| AGC-MID | 0～50 dB |
| AGC-HIGH | 0～72 dB |

11-2-4-4 Sens Up

長時間露光(スローシャッター)を設定します。

AE Mode で Auto もしくは Manual を選択した場合、SensUp を設定できます。

表 8 SensUp 設定一覧

| | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| Off | x2 | x4 | x6 | x8 | x10 | x12 | x15 |
|-----|----|----|----|----|-----|-----|-----|

11-2-4-5 AE Bright

AE Mode が Auto か Shut Fix の時の、明るさの目標値を設定します。

0～10 の範囲で設定可能です。

11-2-4-6 DC Iris

AE Mode が Auto か Shut Fix の時の、アイリスレンズModeを設定します。

表 9 DC Iris 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|-------|-----------------------------|
| Auto | DC アイリスを露光制御目標値になるように制御します。 |
| Open | DC アイリスレンズを全開にします。 |
| Close | DC アイリスレンズを全閉にします。 |

11-2-5 WhiteBalance タブ

option ウィンドウで WAT-3200 を選択した場合、このタブは無効となります。

また、Functions タブ WDR が ON の場合、このタブは無効となります。

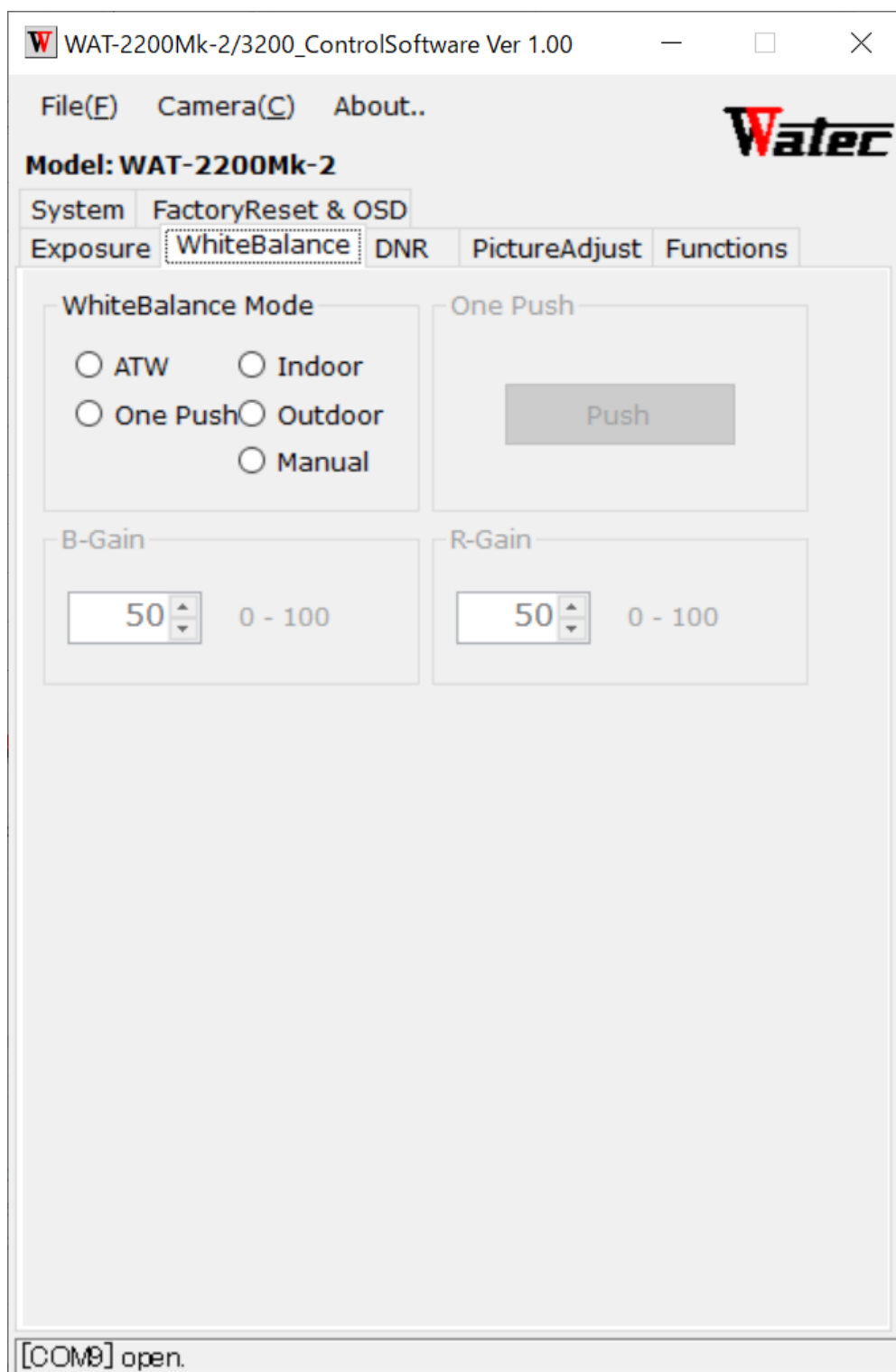


図 10 WhiteBalance タブ

11-2-5-1 White Balance Mode

ホワイトバランスの動作モードを切り替えます。

表 10 ホワイトバランス動作モード設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|----------|---|
| ATW | 自動的に周囲の色温度変化に追従してホワイトバランスを制御し、色再現性を保持します。 |
| One Push | 特定の色温度でホワイトバランスを固定するモードです。 ホワイトバランス収束動作(Push ボタン)と組み合わせて使います。 |
| Indoor | ホワイトバランスが自動で追従します(約 4600K～約 7200K)。 屋内の光源(蛍光灯など)に追従しやすく設定します。 |
| Outdoor | ホワイトバランスが自動で追従します(約 4600K～約 10000K)。 屋外の光源(太陽光など)に追従しやすく設定します。 |
| Manual | ホワイトバランス補正値の R-Gain/B-Gain を任意に調整します。 |

11-2-5-2 One Push

11-2-5-2-1 Push ボタン

ホワイトバランス収束動作を実行し、その後ホワイトバランスを固定します。

WhiteBalanceMode で OnePush を選択した場合、操作できます。

11-2-5-3 B-Gain

ホワイトバランス補正値の B-Gain を設定します。

WhiteBalanceMode で Manual を選択した場合、操作できます。

0～100 の範囲で設定できます。

11-2-5-4 R-Gain

ホワイトバランス補正値の R-Gain を設定します。

WhiteBalanceMode で Manual を選択した場合、操作できます。

0～100 の範囲で設定できます。

11-2-6 DNR タブ



図 11 DNR タブ

11-2-6-1 Mode

ノイズリダクション制御モードを設定します。

表 11 DNR モード設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|-------|---|
| Off | ノイズリダクション制御を行いません。 |
| 2D | 2D ノイズリダクションが動作します。 |
| 3D | 3D ノイズリダクションが動作します。 |
| 2D+3D | 2D ノイズリダクションと 3D ノイズリダクションを組み合わせでノイズリダクションの制御を行います。 |

11-2-6-2 Level

ノイズリダクションの強さを設定します。

Mode で 2D、3D、2D+3D を選択した場合、操作できます。

表 12 DNR レベル設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|------|----------------------------|
| Auto | ノイズリダクションの強さを自動で制御します。 |
| Low | ノイズリダクションの強さを LOW に設定します。 |
| Mid | ノイズリダクションの強さを MID に設定します。 |
| High | ノイズリダクションの強さを HIGH に設定します。 |

11-2-7 PictureAdjust タブ

Functions タブ WDR が ON の場合、このタブは無効となります。

WAT-2200Mk-2/3200_ControlSoftware Ver 1.00

File(E) Camera(C) About..

Model: WAT-2200Mk-2

System FactoryReset & OSD

Exposure WhiteBalance DNR **PictureAdjust** Functions

Gamma

Gamma Correction Correction Value

☐ Off (1.0) ☐ 0.4 ☐ 0.55 ☐ 0.8

☐ On ☐ 0.45 ☐ 0.6 ☐ 0.9

☐ 0.5 ☐ 0.7 ☐ Off-Bypass (1.0)

Saturation

0 - 20

Hue

0 - 20

Edge Enhance

0 - 20

Auto Saturate

☐ Off ☐ Low ☐ Mid ☐ High

Display Function

Freeze ☐ Off ☐ On

Mirror / Filp ☐ Off ☐ V-Flip ☐ Mirror ☐ BOTH(H/V)

Image Effect ☐ Off ☐ Grey ☐ Negative

Note :
Freeze will be set to OFF when the camera is restarted.
Also, Freeze will be set to OFF when used "send all settings".

[COM9] open.

図 12 PictureAdjust タブ

11-2-7-1 Gamma

11-2-7-1-1 Gamma Correction

ガンマ補正機能の ON/OFF を切り替えます。

11-2-7-1-2 Correction Value

ガンマ補正値を設定します。

Gamma Correction で ON を選択した場合、設定できます。

表 13 Correction Value 設定一覧

| | | | | | | | | |
|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----------------|
| 0.4 | 0.45 | 0.5 | 0.55 | 0.6 | 0.7 | 0.8 | 0.9 | Off-Bypass(1.0) |
|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----------------|

11-2-7-2 Saturation

映像の彩度を調整します。

0～20 の範囲で設定できます。

11-2-7-3 Hue

映像の色相を調整します。

0～20 の範囲で設定できます。

11-2-7-4 Edge Enhance

輪郭強調のレベルを調整します。

0～20 の範囲で設定できます。

11-2-7-5 Auto Saturate

被写体の照度が低い時、彩度を抑制する機能です。

表 14 Auto Saturate 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|------|-----------------------------|
| Off | 被写体の照度が低い状態であっても、彩度をキープします。 |
| Low | 彩度抑制強さを LOW に設定します。 |
| Mid | 彩度抑制強さを MID に設定します。 |
| High | 彩度抑制強さを HIGH に設定します。 |

11-2-7-6 Display Function

11-2-7-6-1 Freeze

映像の静止状態を設定します。

※本ソフトウェアによってこの設定値を On にした場合でも、カメラの再起動を行うと設定値は Off になります。

※この設定値は「save file」によって保存されません。また、「send all settings(to camera)」行う場合、強制的に Off に設定され、カメラ本体の静止状態も OFF に設定されます。

表 15 Freeze 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|-----|--|
| Off | 静止状態を OFF に設定します。 |
| On | 静止状態を ON に設定します。 Freeze が ON に設定されている場合、以下の項目は無効となります。 <ul style="list-style-type: none">•Functions タブ WDR•Functions タブ MotionDetect•System タブ OutputFormat•System タブ CVBSFormat |

11-2-7-6-2 Mirror/Flip

映像の反転状態を設定します。

Functions タブ DIS が ON の場合、この設定値は無効になります。

また、この設定値を Mirror、V-Flip、BOTH(H/V) のいずれかに選択している場合、Functions タブ DIS は無効となります。

表 16 Mirror/Flip 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|-----------|-------------------|
| Off | 反転状態を OFF に設定します。 |
| Mirror | 映像の左右を反転します。 |
| V-Flip | 映像の上下を反転します。 |
| BOTH(H/V) | 映像の左右と上下を反転します。 |

11-2-7-6-3 Image Effect

映像のエフェクトを設定します。

表 17 Image Effect 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|----------|-----------------------|
| Off | 映像のエフェクトを OFF に設定します。 |
| Negative | 映像の明暗と色のネガポジを反転します。 |
| Gray | 映像を無彩色にします。 |

11-2-8 Functions タブ

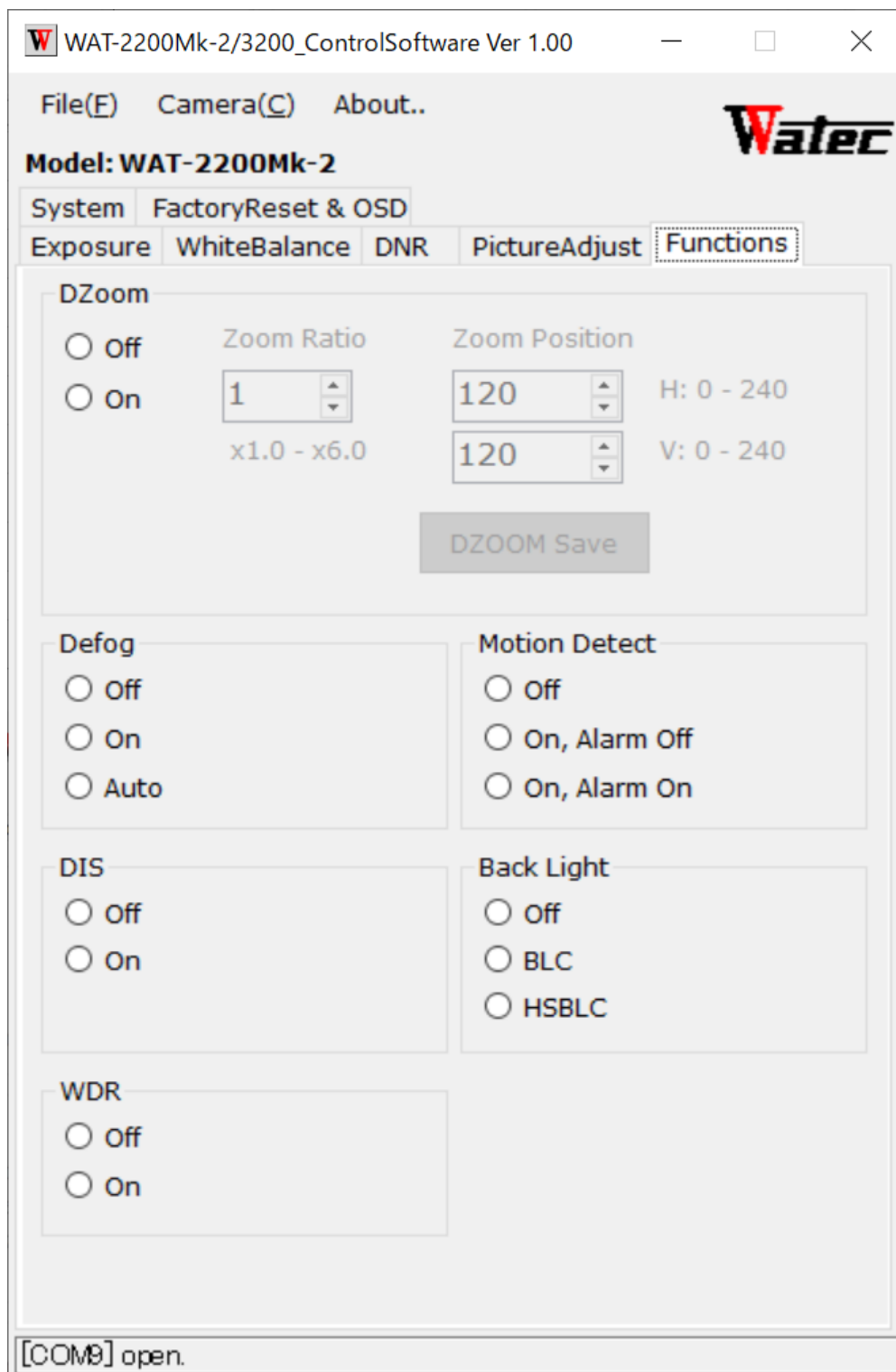


図 13 Functions タブ

11-2-8-1 DZoom

デジタルズーム機能の ON/OFF を切り替えます。
DIS が ON の場合、この設定値は無効となります。
また、この設定値を ON にしている場合、DIS は無効となります。

11-2-8-1-1 Zoom Ratio

デジタルズームの倍率を設定します。
DZoom を ON に設定している場合、設定できます。
1～6 の範囲で設定できます。

11-2-8-1-2 Zoom Position

デジタルズームのパン、チルト位置を設定します。
DZoom を ON に設定している場合、設定できます。
H がパン側(横方向)、V がチルト側(縦方向)の設定値となります。
どちらも 0～240 の範囲で設定できます。

11-2-8-1-3 DZOOM Save ボタン

デジタルズームの倍率、パン、チルト位置設定をカメラに保存します。
DZoom を ON に設定している場合、有効になります。
このボタンによって保存を行っていない場合、カメラ再起動に伴いデジタルズーム設定が最後に保存された設定値に戻ります。

11-2-8-2 Defog

霧補正の状態を設定します。
Back Light が BLC または HSBLC の場合、この項目は無効になります。
また、Defog に On または Auto を選択している場合、BackLight が無効になります。

表 18 Defog 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|------|--------------------|
| Off | 霧補正を OFF に設定します。 |
| On | 霧補正を ON(固定)に設定します。 |
| Auto | 霧補正を ON(自動)に設定します。 |

11-2-8-3 Motion Detect

動体検出の ON/OFF を設定します。

PictureAdjust タブ Freeze が ON の場合、この項目は無効となります。

表 19 Motion Detect 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|---------------|--|
| Off | 動体検出を OFF に設定します。 |
| On, Alarm Off | 動体検出を ON に設定します。検出結果を Visca コマンドで出力する場合は OFF に設定します。 |
| On, Alarm On | 動体検出を ON に設定します。検出結果を Visca コマンドで出力する場合は ON に設定します。 |

11-2-8-4 DIS

ブレ補正機能の ON/OFF を設定します。

以下の場合、DIS は無効となります。

- PictureAdjust タブ Mirror/Flip が Mirror、V-Flip、BOTH(H/V)のいずれかの場合
- DZoom が ON の場合
- WDR が ON の場合

また、DIS が ON の場合、以下項目が無効となります。

- PictureAdjust タブ Mirror/Flip
- DZoom
- WDR

11-2-8-5 Back Light

逆光補正状態を設定します。

Defog が On または Auto の場合、この項目は無効になります。

また、BackLight に BLC または HSBLC を選択している場合、Defog が無効になります。

表 20 Back Light 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|-------|-----------------------|
| Off | 逆光補正状態を OFF に設定します。 |
| BLC | 逆光補正状態を BLC に設定します。 |
| HSBLC | 逆光補正状態を HSBLC に設定します。 |

11-2-8-6 WDR

複数回露光機能の ON/OFF を設定します。

以下の場合、WDR は無効となります。

- PictureAdjust タブ Freeze が ON の場合
- DIS が ON の場合

また、WDR が ON の場合、以下項目が無効となります。

- Exposure タブ
- WhiteBalance タブ
- PictureAdjust タブ
- DIS

11-2-9 System タブ

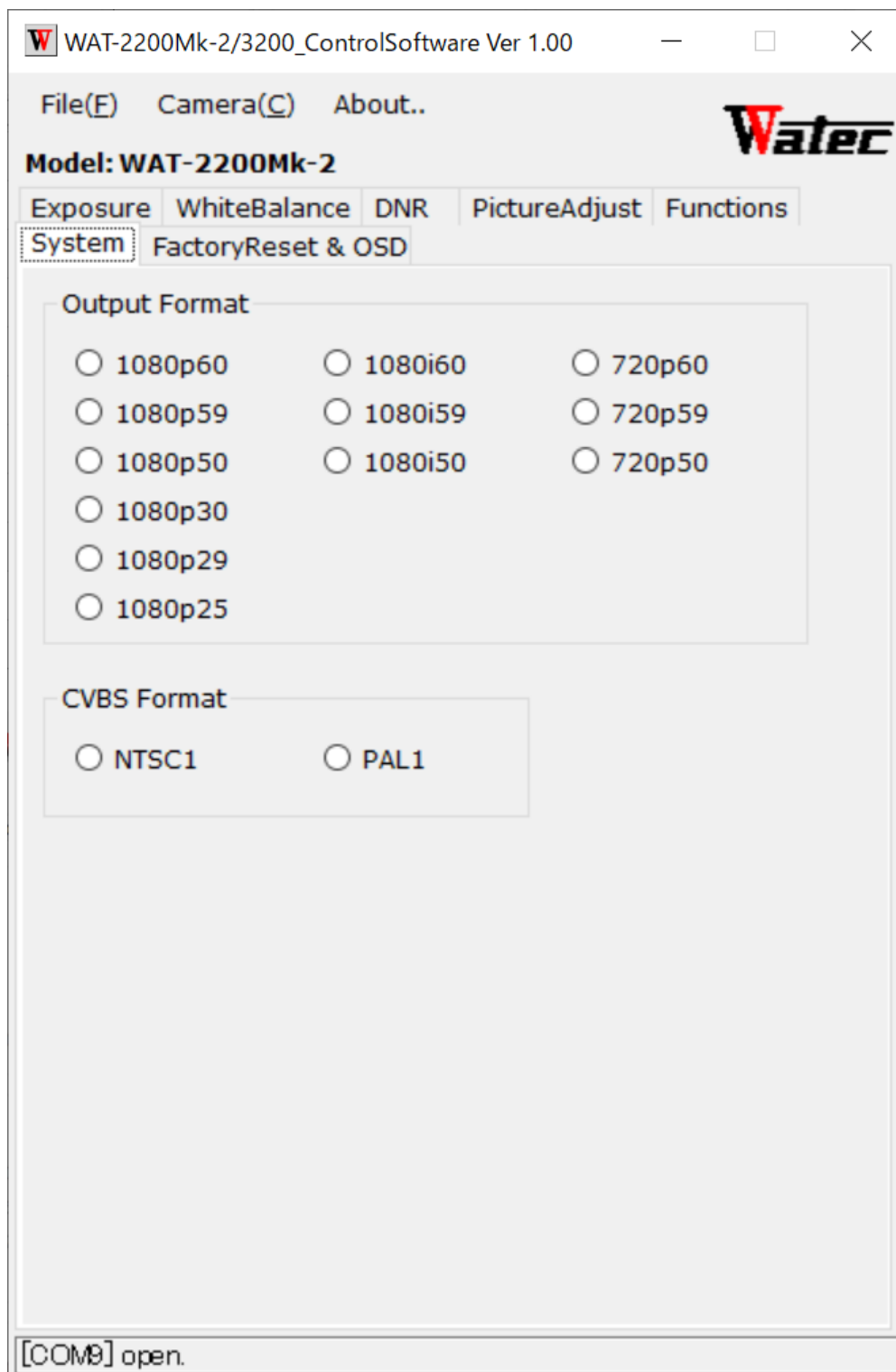


図 14 System タブ

11-2-9-1 Output Format

SDI 出力フォーマットを設定します。

表 21 Output Format 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|---------|--|
| 1080i60 | フル HD(1920x1080)、60field/s の映像をインターレース方式で出力します (HD-SDI)。 |
| 1080i59 | フル HD、59field/s の映像をインターレース方式で出力します (HD-SDI)。 |
| 1080i50 | フル HD、50field/s の映像をインターレース方式で出力します (HD-SDI)。 |
| 1080p60 | フル HD、60frame/s の映像をプログレッシブ方式で出力します (3G-SDI)。 |
| 1080p59 | フル HD、59frame/s の映像をプログレッシブ方式で出力します (3G-SDI)。 |
| 1080p50 | フル HD、50frame/s の映像をプログレッシブ方式で出力します (3G-SDI)。 |
| 1080p30 | フル HD、30frame/s の映像をプログレッシブ方式で出力します (HD-SDI)。 |
| 1080p29 | フル HD、29frame/s の映像をプログレッシブ方式で出力します (HD-SDI)。 |
| 1080p25 | フル HD、25frame/s の映像をプログレッシブ方式で出力します (HD-SDI)。 |
| 720p60 | HD(1280x720)、60frame/s の映像をプログレッシブ方式で出力します (HD-SDI)。 |
| 720p59 | HD、59frame/s の映像をプログレッシブ方式で出力します (HD-SDI)。 |
| 720p50 | HD、50frame/s の映像をプログレッシブ方式で出力します (HD-SDI)。 |

※モニタによっては映像が表示されない設定があります。

ご使用のモニタの仕様をご確認の上、ご設定ください。

11-2-9-2 CVBS Format

CVBS 出力フォーマットを設定します。

表 22 CVBS Format 設定一覧

| 設定値 | 動作 |
|-------|---|
| NTSC1 | フル HD サイズの映像をアスペクト比 4:3 に圧縮し、NTSC フォーマットで出力します。 |
| PAL1 | フル HD サイズの映像をアスペクト比 4:3 に圧縮し、PAL フォーマットで出力します。 |

11-2-10 FactoryReset&OSD タブ



図 15 FactoryReset&OSD タブ

11-2-10-1 FactoryReset

11-2-10-1-1 start ボタン

カメラを工場出荷状態に戻すコマンドを送信します。

カメラ再起動後、自動的に設定値の取得は行われないため、ユーザー自身で「get settings(from camera)」を行い、各項目に反映させてください。

11-2-10-2 OSD

OSD 操作を行うコマンドを送信します。

ボタンを 1 回押す毎に 1 コマンド送信します。

長押ししてもコマンド送信は 1 回だけしか行われません。

また、FactoryReset&OSD タブ選択中に限り、キーボード入力で操作が可能です。

表 23 OSD 操作一覧

| ボタン | キーボード | 動作 |
|----------|----------|-------------------------------|
| Open(O) | O キー | カメラに OSD オープンコマンドを送信します。 |
| Close(C) | C キー | カメラに OSD クローズコマンドを送信します。 |
| ↑ | ↑ キー | カメラに OSD 操作 ↑ コマンドを送信します。 |
| → | → キー | カメラに OSD 操作 → コマンドを送信します。 |
| ↓ | ↓ キー | カメラに OSD 操作 ↓ コマンドを送信します。 |
| ← | ← キー | カメラに OSD 操作 ← コマンドを送信します。 |
| Enter | Enter キー | カメラに OSD 操作 Enter コマンドを送信します。 |

12 変更履歴

- ・2023/05/31 [version 1.00] 新規作成
- ・2023/12/25 [version 1.01] 「1 概要」「7 本ソフトウェア使用時の注意事項」修正
以上